2015年3月期
第2四半期 決算説明会

2014年11月11日
宝ホールディングス株式会社

本日の内容

Ⅰ. 2015年3月期 第2四半期業績概況と通期業績予想
（発表者：取締役 事業管理、財務・IR、経理、人事担当　木村 睦）

1. 2015年3月期 第2四半期業績概況
   宝ホールディングス連結、宝酒造グループ
2. 2015年3月期 通期業績予想
   宝ホールディングス連結、宝酒造グループ
3. 2015年3月期第2四半期業績概況および通期業績予想
   宝ヘルスケア

Ⅱ. 事業戦略
（発表者：代表取締役社長　柿本 敏男）

1. 2015年3月期の業績概況
   宝ホールディングス連結、宝酒造グループ
2. 2015年3月期の事業戦略
   宝ホールディングス連結、宝酒造グループ、宝ヘルスケア
3. TaKaRaグループ・ビジョン2020 の実現に向けて

＜参考資料＞
宝HLD連結_包括利益計算書、BS概要、CF概要、為替前提、財務方針　等

1．2015年3月期 第2四半期業績概況

宝ホールディングス連結

宝HLD連結_P/L概要：売上高～営業利益

（2015年3月期 第2Q累計）

（単位：百万円）	15/03期 2Q累計実績	前期比 増減	前期比 率(%)	期初計画比 増減	期初計画比 率(%)
宝酒造グループ	88,515	＋2,803	＋3.3	＋215	＋0.2
タカラバイオグループ	10,971	＋694	＋6.8	▲ 67	▲ 0.6
宝ヘルスケア	810	＋135	＋20.1	＋40	＋5.2
その他	833	▲ 64	▲ 7.1	▲ 58	▲ 6.5
売上高	101,130	＋3,568	＋3.7	＋130	＋0.1
売上原価	62,502	＋1,894	＋3.1	▲ 497	▲ 0.8
売上総利益	38,627	＋1,674	＋4.5	＋627	＋1.7
運送費	3,850	＋197	＋5.4	＋100	＋2.7
広告宣伝費	1,612	▲ 388	▲ 19.4	▲ 37	▲ 2.3
販売促進費	15,696	▲ 435	▲ 2.7	▲ 203	▲ 1.3
研究開発費	1,575	▲ 2	▲ 0.2	▲ 324	▲ 17.1
管理費、その他	12,616	＋1,422	＋12.7	＋386	＋3.2
販売費及び一般管理費	35,351	＋793	＋2.3	▲ 78	▲ 0.2
宝酒造グループ	2,194	＋730	＋49.9	＋594	＋37.1
タカラバイオグループ	625	＋170	＋37.6	＋168	＋36.8
宝ヘルスケア	30	＋35	－	＋22	＋287.3
その他	425	▲ 56	▲ 11.7	▲ 79	▲ 15.8
営業利益	3,275	＋880	＋36.8	＋705	＋27.5

宝HLD連結_P/L概要：営業利益～経常利益

（2015年3月期 第2Q累計）

（単位：百万円）	15/03期 2Q累計実績	前期比 増減	前期比 率(%)	期初計画比 増減	期初計画比 率(%)
営業利益	3,275	＋880	＋36.8	＋705	＋27.5
受取利息	101	＋28	＋38.3		
受取配当金	236	＋37	＋18.9		
受取利息・配当金	337	＋65	＋24.1	＋37	＋12.6
持分法投資利益	62	▲ 4	▲ 6.9		
その他	160	▲ 8	▲ 5.0		
その他営業外収益	222	▲ 13	▲ 5.6	＋22	＋11.3
営業外収益	560	＋52	＋10.4	＋60	＋12.1
支払利息	104	＋28	＋38.4		
社債利息	143	▲ 5	▲ 3.6		
支払利息	247	＋23	＋10.5	▲ 52	▲ 17.5
為替差損	31	＋31	－		
その他	128	＋13	＋11.3		
その他営業外費用	159	＋44	＋38.5	▲ 40	▲ 20.1
営業外費用	407	＋67	＋20.0	▲ 92	▲ 18.6
経常利益	3,429	＋865	＋33.7	＋859	＋33.4

宝HLD連結_P/L概要：経常利益～当期純利益

（2015年3月期 第2Q累計）

（単位：百万円）	15/03期 2Q累計実績	前期比 増減	前期比 率(%)	期初計画比 増減	期初計画比 率(%)
経常利益	3,429	＋865	＋33.7	＋859	＋33.4
関係会社株式売却益	－	▲ 9,261	－		
固定資産売却益	59	＋52	＋801.7		
その他	19	▲ 56	▲ 74.2		
特別利益	78	▲ 9,265	▲ 99.2	＋78	－
固定資産除売却損	128	＋84	＋192.0		
その他	35	＋11	＋46.7		
特別損失	164	＋95	＋139.3	＋64	＋64.2
税金等調整前四半期純利益	3,343	▲ 8,495	▲ 71.8	＋873	＋35.4
法人税等	1,233	▲ 3,871	▲ 75.8	＋263	＋27.1
少数株主利益	281	＋156	＋124.7	＋31	＋12.8
四半期純利益	1,828	▲ 4,780	▲ 72.3	＋578	＋46.3

1．2015年3月期第2四半期業績概況

宝酒造グループ

宝酒造G_P/L概要

（2015年3月期 第2Q累計）

（単位：百万円）	15/03期 2Q累計実績	前期比 増減	前期比 率(%)	期初計画比 増減	期初計画比 率(%)
焼酎	31,090	▲ 2,038	▲ 6.2	▲ 109	▲ 0.4
清酒	9,168	＋800	＋9.6	▲ 31	▲ 0.3
ソフトアルコール飲料	13,375	▲ 1,091	▲ 7.5	▲ 724	▲ 5.1
その他酒類	6,335	＋348	＋5.8	＋35	＋0.6
本みりん	6,465	▲ 345	▲ 5.1	▲ 34	▲ 0.5
その他調味料	4,107	＋166	＋4.2	▲ 192	▲ 4.5
原料用アルコール等	3,171	▲ 12	▲ 0.4	▲ 28	▲ 0.9
海外日本食材卸	8,390	＋5,044	＋150.8	＋1,290	＋18.2
その他	6,409	▲ 68	▲ 1.1	＋9	＋0.2
売上高	88,515	＋2,803	＋3.3	＋215	＋0.2
売上原価	56,846	＋1,607	＋2.9	▲ 353	▲ 0.6
売上総利益	31,668	＋1,195	＋3.9	＋568	＋1.8
運送費	3,497	＋153	＋4.6	▲ 2	▲ 0.1
広告宣伝費	1,396	▲ 385	▲ 21.7	▲ 3	▲ 0.3
販売促進費	15,246	▲ 353	▲ 2.3	▲ 153	▲ 1.0
研究開発費	165	▲ 0	▲ 0.1	▲ 34	▲ 17.0
管理費、その他	9,168	＋1,051	＋13.0	＋168	＋1.9
販売費及び一般管理費	29,474	＋465	＋1.6	▲ 25	▲ 0.1
営業利益	2,194	＋730	＋49.9	＋594	＋37.1

宝酒造G_売上高増減分析

（2015年3月期 第2Q累計）

（単位：百万円）	15/03期 2Q累計実績	前期比 増減	前期比 うち為替影響額	期初計画比 増減	期初計画比 うち為替影響額
焼酎	31,090	▲ 2,038	＋6	▲ 109	＋5
清酒	9,168	＋800	＋67	▲ 31	＋59
ソフトアルコール飲料	13,375	▲ 1,091	＋1	▲ 724	＋0
その他酒類	6,335	＋348	＋250	＋35	＋209
本みりん	6,465	▲ 345	＋14	▲ 34	＋11
その他調味料	4,107	＋166	＋9	▲ 192	＋7
原料用アルコール等	3,171	▲ 12	＋0	▲ 28	＋0
海外日本食材卸	8,390	＋5,044	＋440	＋1,290	＋711
その他	6,409	▲ 68	－	＋9	－
売上高	88,515	＋2,803	＋790	＋215	＋1,007

◆売上高の主な増減要因

（単位：百万円）

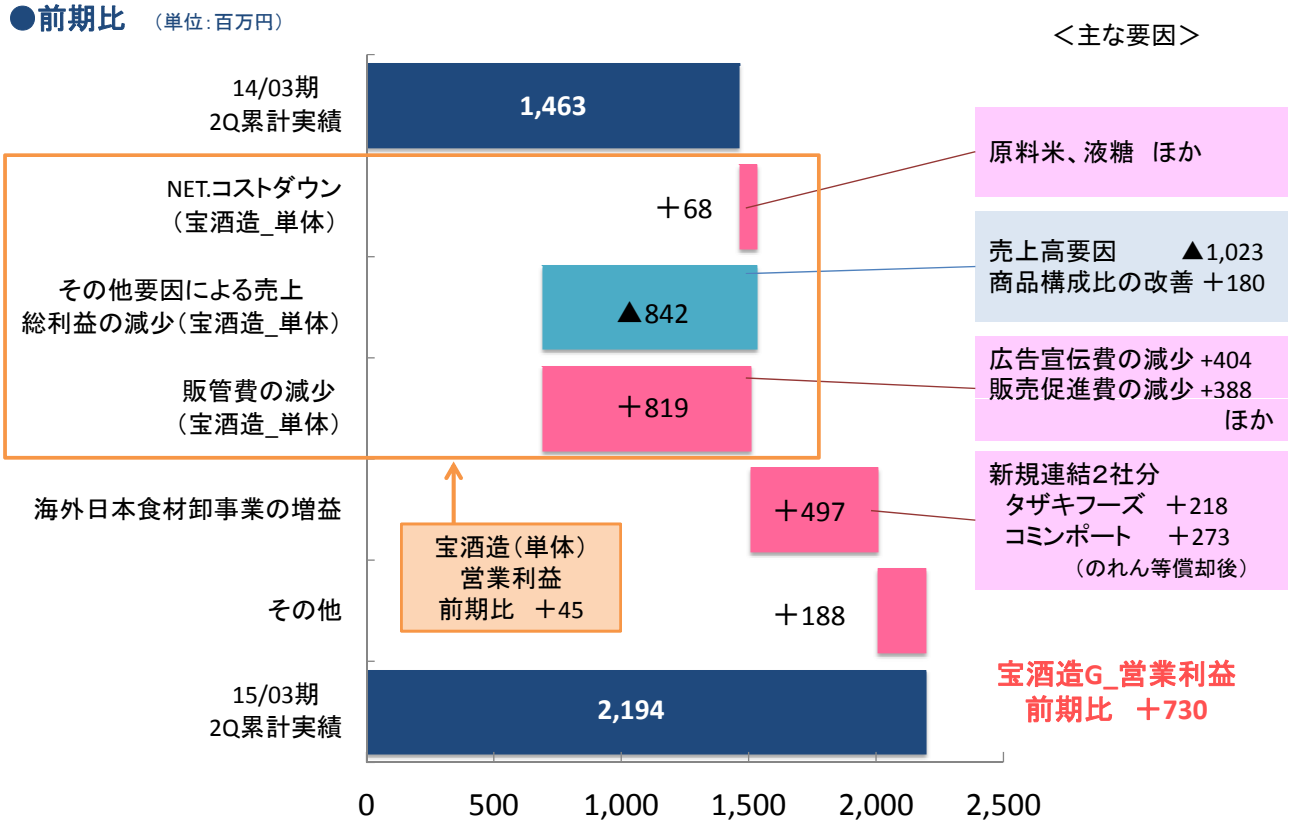
前期比	焼酎	飲用甲類	▲ 1,062
		本格焼酎	▲ 135
	清酒	澪	＋894
	ソフトアルコール飲料	焼酎ハイボール	＋662
		直搾り、果莉那、すりおろし　など	▲ 1,576
	海外日本食材卸	新規連結2社分	＋4,306

期初計画比	焼酎	飲用甲類	＋668
		本格焼酎	▲ 372
	清酒	澪	▲ 88
	ソフトアルコール飲料	焼酎ハイボール	＋331
		直搾り、果莉那、すりおろし　など	▲ 905

宝酒造G_営業利益増減分析：前期比

（2015年3月期 第2Q累計）

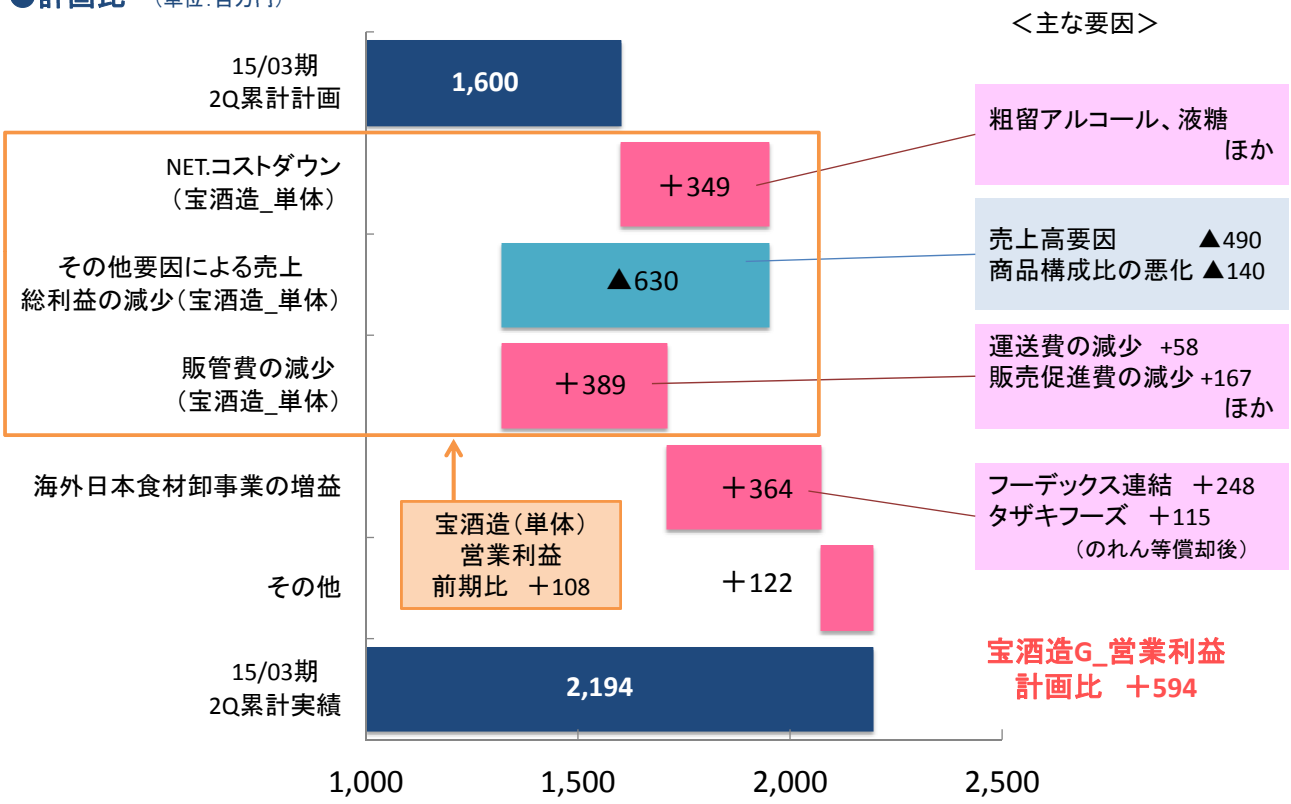
●前期比　（単位：百万円）



宝酒造G_営業利益増減分析：計画比

（2015年3月期 第2Q累計）

●計画比 （単位：百万円）



2. 2015年3月期 通期業績予想

宝ホールディングス連結

宝HLD連結_P/L概要：売上高～営業利益　（2015年3月期　通期業績予想）

（単位：百万円）	15/03期 通期予想	前期比 増減	前期比 率(%)	期初計画比 増減	期初計画比 率(%)
宝酒造グループ	189,300	＋6,993	＋3.8	▲ 200	▲ 0.1
タカラバイオグループ	25,200	＋1,294	＋5.4	－	－
宝ヘルスケア	1,600	＋175	＋12.3	＋20	＋1.3
その他	1,900	▲ 31	▲ 1.6	＋180	＋10.5
売上高	218,000	＋8,431	＋4.0	－	－
売上原価	133,700	＋4,252	＋3.3	▲ 300	▲ 0.2
売上総利益	84,300	＋4,178	＋5.2	＋300	＋0.4
運送費	8,300	＋591	＋7.7	＋300	＋3.8
広告宣伝費	3,600	＋53	＋1.5	－	－
販売促進費	33,500	＋545	＋1.7	－	－
研究開発費	3,800	＋423	＋12.5	▲ 200	▲ 5.0
管理費、その他	25,300	＋2,255	＋9.8	＋200	＋0.8
販売費及び一般管理費	74,500	＋3,868	＋5.5	＋300	＋0.4
宝酒造グループ	6,800	＋470	＋7.4	－	－
タカラバイオグループ	2,000	＋46	＋2.4	－	－
宝ヘルスケア	30	＋8	＋39.6	－	－
その他	970	▲ 214	▲ 18.1	－	－
営業利益	9,800	＋309	＋3.3	－	－

宝HLD連結_P/L概要：経常利益～当期純利益　（2015年3月期　通期業績予想）

（単位：百万円）	15/03期 通期予想	前期比 増減	前期比 率(%)	期初計画比 増減	期初計画比 率(%)
営業利益	9,800	＋309	＋3.3	－	－
受取利息・配当金	600	＋37	＋6.7	－	－
その他営業外収益	500	▲ 59	▲ 10.7	－	－
営業外収益	1,100	▲ 22	▲ 2.0	－	－
支払利息	600	＋135	＋29.2	－	－
その他営業外費用	300	＋61	＋25.7	－	－
営業外費用	900	＋196	＋28.0	－	－
経常利益	10,000	＋90	＋0.9	－	－
特別利益	－	▲ 9,565	－	－	－
特別損失	300	▲ 532	▲ 64.0	－	－
税金等調整前当期純利益	9,700	▲ 8,942	▲ 48.0	－	－
法人税等	3,700	▲ 3,935	▲ 51.5	－	－
少数株主利益	700	▲ 26	▲ 3.6	－	－
当期純利益	5,300	▲ 4,980	▲ 48.4	－	－

2. 2015年3月期 通期業績予想

宝酒造グループ

宝酒造G_P/L概要

（2015年3月期　通期業績予想）

（単位：百万円）	15/03期 通期予想	前期比 増減	前期比 率(%)	期初計画比 増減	期初計画比 率(%)
焼酎	62,500	▲ 3,477	▲ 5.3	▲ 1,400	▲ 2.2
清酒	26,300	＋2,786	＋11.9	－	－
ソフトアルコール飲料	26,000	▲ 772	▲ 2.9	▲ 1,400	▲ 5.1
その他酒類	12,500	▲ 83	▲ 0.7	▲ 300	▲ 2.3
本みりん	14,300	▲ 586	▲ 3.9	－	－
その他調味料	9,000	＋354	＋4.1	▲ 300	▲ 3.2
原料用アルコール等	7,700	＋800	＋11.6	＋400	＋5.5
海外日本食材卸	16,900	＋7,822	＋86.2	＋2,400	＋16.6
その他	14,100	＋149	＋1.1	＋400	＋2.9
売上高	189,300	＋6,993	＋3.8	▲ 200	▲ 0.1
売上原価	120,400	＋3,780	＋3.2	▲ 600	▲ 0.5
売上総利益	68,900	＋3,213	＋4.9	＋400	＋0.6
運送費	7,600	＋532	＋7.5	＋200	＋2.7
広告宣伝費	3,100	▲ 15	▲ 0.5	－	－
販売促進費	32,500	＋610	＋1.9	－	－
研究開発費	400	＋58	＋17.1	－	－
管理費、その他	18,500	＋1,556	＋9.2	＋200	＋1.1
販売費及び一般管理費	62,100	＋2,742	＋4.6	＋400	＋0.6
営業利益	6,800	＋470	＋7.4	－	－

宝酒造G_P/L概要

（2015年3月期　通期業績予想）

（単位：百万円）	15/03期 通期予想	前期比 増減	前期比 うち為替影響額	期初計画比 増減	期初計画比 うち為替影響額
焼酎	62,500	▲ 3,477	＋10	▲ 1,400	＋12
清酒	26,300	＋2,786	＋123	－	＋152
ソフトアルコール飲料	26,000	▲ 772	＋1	▲ 1,400	＋2
その他酒類	12,500	▲ 83	＋410	▲ 300	＋453
本みりん	14,300	▲ 586	＋24	－	＋28
その他調味料	9,000	＋354	＋16	▲ 300	＋18
原料用アルコール等	7,700	＋800	＋0	＋400	＋0
海外日本食材卸事業	16,900	＋7,822	＋806	＋2,400	＋1,325
その他	14,100	＋149	－	＋400	－
売上高	189,300	＋6,993	＋1,395	▲ 200	＋1,993

◆売上高の主な増減要因

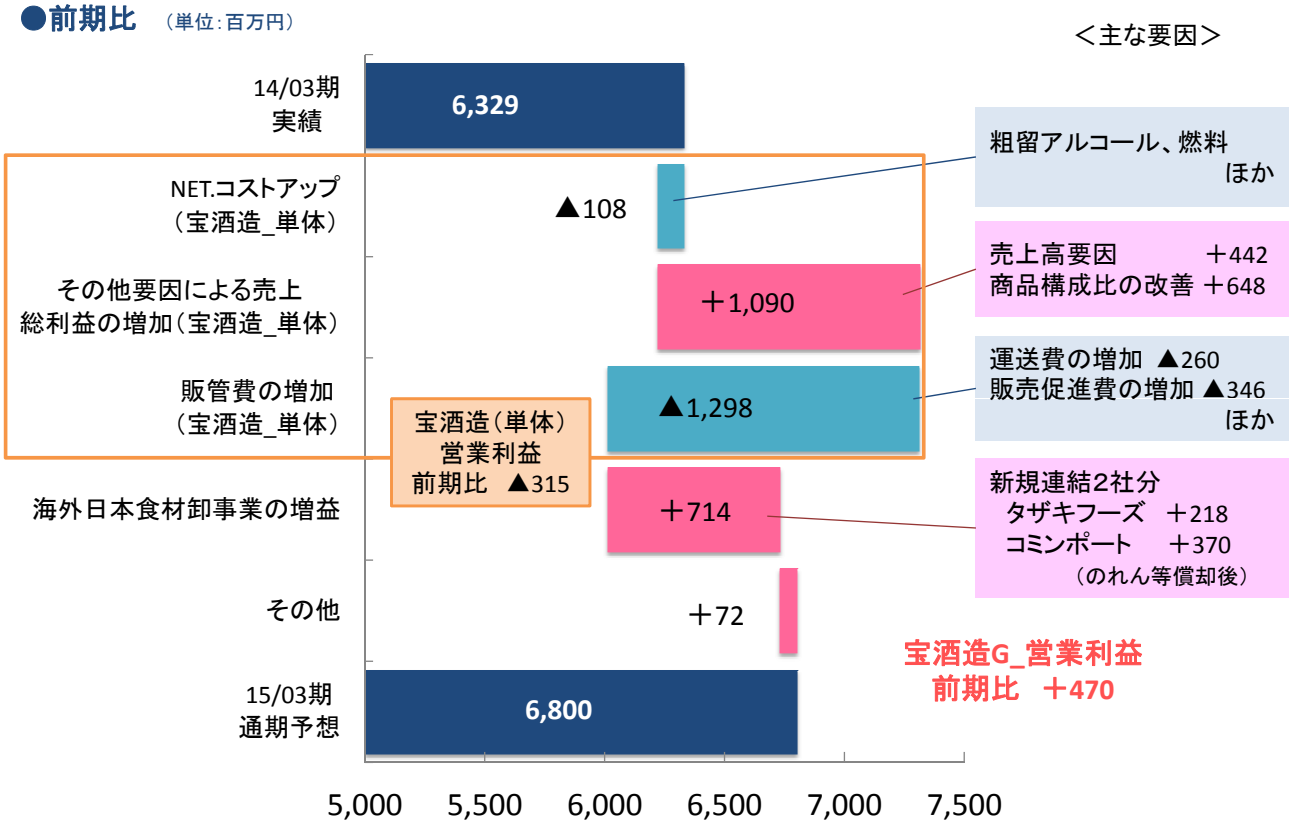
（単位：百万円）

前期比	焼酎	飲用甲類	▲ 2,069	期初計画比	焼酎	飲用甲類	▲ 196
		本格焼酎	＋ 44			本格焼酎	▲ 694
	清酒	澪	＋ 2,750				
	ｿﾌﾄｱﾙｺｰﾙ飲料	焼酎ﾊｲﾎﾞｰﾙ	＋ 1,528		ｿﾌﾄｱﾙｺｰﾙ飲料	焼酎ﾊｲﾎﾞｰﾙ	＋ 246
		直搾り、果莉那、すりおろし　など	▲ 1,984			直搾り、果莉那、すりおろし　など	▲ 1,477
	海外日本食材卸	新規連結2社分	＋ 6,274				

宝酒造G_営業利益増減分析：前期比

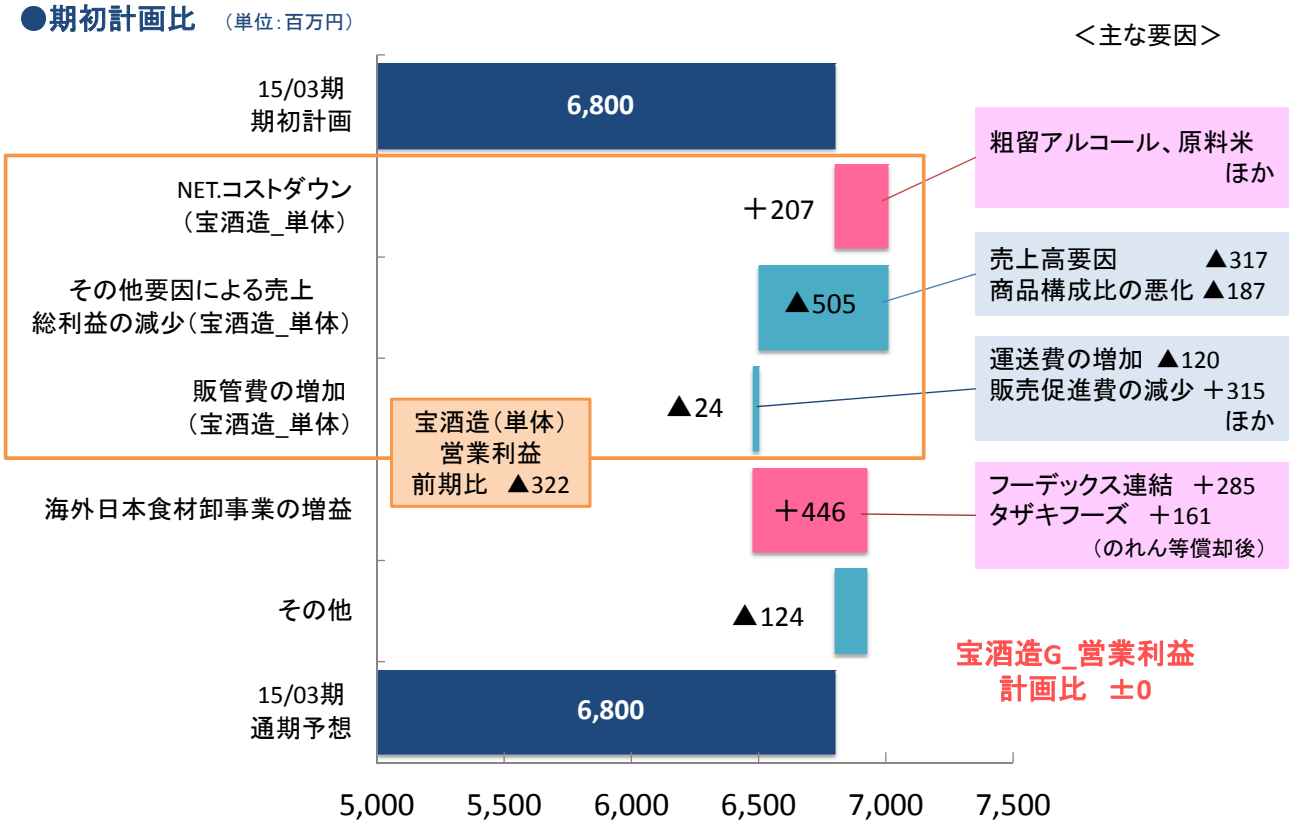
（2015年3月期　通期業績予想）

●前期比　（単位：百万円）



宝酒造G_営業利益増減分析：期初計画比　（2015年3月期　通期業績予想）

●期初計画比　（単位：百万円）



3．2015年3月期 第2四半期業績概況 および通期業績予想

宝ヘルスケア

宝ヘルスケアの業績概況　（2015年3月期　第2Q累計実績・通期業績予想）

（単位：百万円）	15/03期 2Q累計実績	前期比		期初計画比	
		増減	率(%)	増減	率(%)
売上高	810	+ 135	+ 20.1	+ 40	+ 5.2
営業利益	30	+ 35	ー	+ 22	+ 287.3

（単位：百万円）	15/03期 通期予想	前期比		期初計画比	
		増減	率(%)	増減	率(%)
売上高	1,600	+ 175	+ 12.3	+ 20	+ 1.3
営業利益	30	+ 8	+ 39.6	ー	ー

- **2Q累計実績**
  - ガゴメ昆布「フコイダン」シリーズ通販売上高（2Q累計）：前期比+8.3%
  - ボタンボウフウ「イソサミジン」通販売上高（2Q累計）：前期比＋379.5%
  - 法人向けOEM事業が大幅増
- **通期予想**
  - 積極的な広告宣伝や、タカラバイオと連動した顧客フォローにより、さらなる伸長を目指す。

1．2015年3月期の業績概況

宝ホールディングス連結
宝酒造グループ

宝HLD連結_業績概況

（2015年3月期　第2Q累計実績・通期業績予想）

（単位：百万円）	15/03期 2Q累計実績	期初計画比 増減	期初計画比 率(%)	15/03期 通期予想	期初計画比 増減	期初計画比 率(%)
宝酒造グループ	88,515	＋215	＋0.2	189,300	▲ 200	▲ 0.1
タカラバイオグループ	10,971	▲ 67	▲ 0.6	25,200	－	－
宝ヘルスケア	810	＋40	＋5.2	1,600	＋20	＋1.3
その他	833	▲ 58	▲ 6.5	1,900	＋180	＋10.5
売上高	101,130	＋130	＋0.1	218,000	－	－
宝酒造グループ	2,194	＋594	＋37.1	6,800	－	－
タカラバイオグループ	625	＋168	＋36.8	2,000	－	－
宝ヘルスケア	30	＋22	＋287.3	30	－	－
その他	425	▲ 79	▲ 15.8	970	－	－
営業利益	3,275	＋705	＋27.5	9,800	－	－

➢ **2Q累計実績**

- 売上高は、宝酒造G、タカラバイオGともに国内の売上高未達を海外子会社がカバーし、ほぼ期初計画通り。
- 営業利益は、原材料のコストアップが計画の範囲内に収まったこと等により、各事業グループで期初計画を上回る。

➢ **通期予想**

- 海外子会社は期初計画を上回る見通しだが、国内の消費動向への不透明感や、原材料等のコストアップ要因もあることから、売上高、営業利益とも期初計画を据置。

宝酒造G_業績概況

（2015年3月期　第2Q累計実績・通期業績予想）

（単位：百万円）	15/03期 2Q累計実績	期初計画比 増減	期初計画比 率(%)	15/03期 通期予想	期初計画比 増減	期初計画比 率(%)
焼酎	31,090	▲ 109	▲ 0.4	62,500	▲ 1,400	▲ 2.2
清酒	9,168	▲ 31	▲ 0.3	26,300	－	－
ソフトアルコール飲料	13,375	▲ 724	▲ 5.1	26,000	▲ 1,400	▲ 5.1
その他酒類	6,335	＋35	＋0.6	12,500	▲ 300	▲ 2.3
本みりん	6,465	▲ 34	▲ 0.5	14,300	－	－
その他調味料	4,107	▲ 192	▲ 4.5	9,000	▲ 300	▲ 3.2
原料用アルコール等	3,171	▲ 28	▲ 0.9	7,700	＋400	＋5.5
海外日本食材卸	8,390	＋1,290	＋18.2	16,900	＋2,400	＋16.6
その他	6,409	＋9	＋0.2	14,100	＋400	＋2.9
売上高	88,515	＋215	＋0.2	189,300	▲ 200	▲ 0.1
営業利益	2,194	＋594	＋37.1	6,800	－	－

➢ **2Q累計実績**

- 消費税増税後の反動減を計画に織り込んだ第１四半期は計画を上回ったものの、第２四半期に入っても個人消費の回復には部分的に遅れがあり、国内酒類事業は計画未達。
- 好調の海外日本食材卸事業の売上増加により、国内の計画未達を補う。

➢ **通期予想**

- 海外は好調が持続すると見込むが、これから最需要期を迎える国内酒類事業の市場環境は予断を許さない状況であり、グループ全体では売上高を若干下方修正、営業利益は期初計画を据置。

2. 2015年3月期の事業戦略

宝ホールディングス連結

TaKaRaグループ中期経営計画2016（2014.04~2017.03）の方針

基本方針

「TaKaRaグループ・ビジョン2020」の実現に向けて、
国内では収益力の向上、海外では事業の拡大・伸長に取り組むとともに、
バイオ事業の成長加速により
環境変化に強いバランスのとれた事業構造に変革していく

定量目標

2017年3月期　TaKaRaグループ連結

売上高 2,300億円以上　営業利益 120億円以上　海外売上高比率 16%以上

事業戦略

宝酒造グループ	技術で差異化された商品の開発・育成により、国内事業の収益力を向上させるとともに、日本食材卸網を積極的に拡大し、海外事業を大きく伸長させる
タカラバイオグループ	再生・細胞医療分野へ戦略的な投資を行い、バイオ事業の成長を加速させる
宝ヘルスケア	ダイレクトマーケティングを通じて、健康食品事業の成長を加速させる

TaKaRaグループ中期経営計画2016（2014.04~2017.03）の重点戦略

重点戦略

「澪」を中心とした清酒売上高の拡大	バイオ医薬品の開発支援サービス（CDMO事業）拡大
欧米をはじめとする世界での日本食材卸網構築	遺伝子治療・細胞医療における臨床開発の推進

国内事業

海外事業

バイオ産業支援事業

遺伝子医療事業

国内外の重点戦略に積極的な投資を行い
環境変化に強いバランスのとれた事業構造への変革を進める

2．2015年3月期の事業戦略

宝酒造グループ

宝酒造グループ中期経営計画2016（2014.04~2017.03）の方針

基本方針

技術で差異化された商品の開発・育成により、国内事業の収益力を向上させるとともに、日本食材卸網を積極的に拡大し、海外事業を大きく伸長させる

定量目標

2017年3月期　宝酒造グループ

売上高 2,000億円以上　**営業利益 85億円以上**　**海外売上高比率 12%以上**

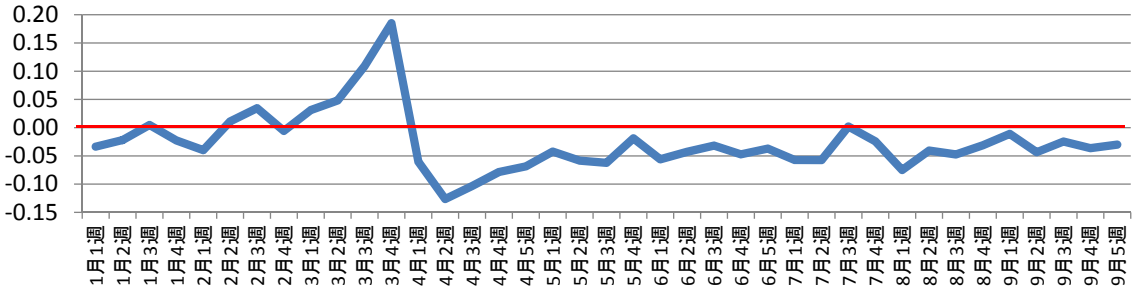
事業戦略

国内酒類事業	“**松竹梅白壁蔵「澪」スパークリング清酒**”を中心に清酒の売上高を拡大する
	当社独自の技術力・開発力および商品育成力を高め、差異化された商品の開発、ブランド育成によって**収益力の向上**を図る
調味料・酒精事業	拡大が予想される中食市場に対し、**機能性調味料の拡充**によって調味料事業の成長を進める
	酒精事業では原材料価格の変動に対して機動的に対応していく
海外事業	日本食市場の広がりを背景に、**海外和酒カテゴリーでのシェア拡大**を加速させる
	欧米をはじめとする**世界での日本食材卸網構築に向け、積極的な投資**を行う

宝酒造G国内事業を取り巻く環境

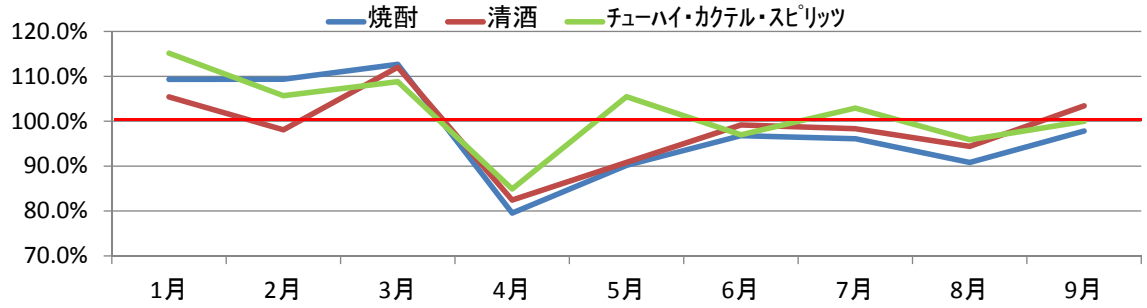
◆消費税増税後の市場動向

➢ 消費者購買支出指数の推移（2014年1月～9月／業態・地域：総合）



（データ出所：SRI一橋大学消費者購買指数）

➢ 酒類販売数量の推移　（2014年1月～9月前年対比）



（データ出所：日本蒸留酒酒造組合、日本酒造組合中央会、日本洋酒酒造組合、全国味淋協会）

国内酒類事業（清酒）

重点戦略　「澪」を中心とした清酒売上高の拡大

◆生産拠点への設備投資による増産体制の確立

- 年間生産量200万ケース体制の確立に向け、増産体制を構築。
- 当期の生産数量は最大130万ケース。

＜白壁蔵（神戸市東灘区）＞

＜「澪」売上実績（2015年3月期2Q累計）＞

	15/03期 2Q累計実績	前期比	
		増減	率
売上高（百万円）	1,704	+895	+110.5%
売上数量（千ケース）	430	+227	+111.7%

※1ケース：300ml×12本入換算

◆積極的プロモーションによる販売拡大

- 女優の杏（あん）さんを広告タレントに継続起用し、年末の需要期に向けプロモーションを展開
- 地上波、BS・CSへのCM投入のほか、大規模サンプリングの実施により、商品認知率の向上と飲用実体験の促進を図る

国内酒類事業（清酒）

◆その他の清酒事業戦略

➢ 松竹梅「天」
- ・パッケージリニューアルを実施。
  より店頭で映えるデザインへ。
- ・松竹梅「天」＜糖質70%オフ＞を新発売。
  糖質オフ清酒の市場に参入。
- ・新TVCMを投入。
  女優の前田敦子さんを新キャラクターに迎え、主婦層や40代以下ユーザーの獲得を図る。

松竹梅「天」リニューアル
（8月下旬以降順次リニューアル）

松竹梅「天」＜糖質70%オフ＞
（9月22日発売）

▽販売数量の市場比較（前年同期比）

- 市場　▲5.5%　（4-9月）
- 宝酒造（単体）　＋0.5%　（4-9月）

＜市場データ出所＞　日本酒造組合中央会

国内酒類事業（焼酎・ソフトアルコール飲料）

◆焼酎

➢ 甲類焼酎・本格焼酎

- ラインナップ強化とリニューアルにより新たな需要を喚起

宝焼酎「ゴールデン」
25°・20° 600ml
（4月1日発売）

全量芋焼酎
「一刻者」<赤>
500ml
（9月2日発売）

本格焼酎「よかいち」
<麦><米>各種
（9月16日リニューアル）
※写真は<麦>1.8Lパック、
<米>900ml

▽販売数量の市場比較（前年同期比）

- 市場　＜甲類＞ ▲6.9%（4-9月）
　　＜乙類＞ ▲8.5%（4-9月）
- 宝酒造（単体）　＜甲類＞ ▲6.9%（4-9月）
　　＜乙類＞ ▲5.6%（4-9月）

＜市場データ出所＞ 日本蒸留酒酒造組合
日本酒造組合中央会

◆ソフトアルコール飲料

➢ TaKaRa「焼酎ハイボール」

- テレビCMや限定生産商品の発売などによりブランド育成を継続

「焼酎ハイボール」
の交通広告

➢ ジュレのお酒「果莉那 ーCarinaー」

- カクテルやデザートを簡単にアレンジできるパウチ入りタイプを新発売

ジュレのお酒「果莉那-Carina-」
150mlパウチパック
＜マンゴーヨーグルト風味＞
＜もも杏仁風味＞
＜いちごミルク風味＞
（9月22日発売）

▽販売数量の市場比較（前年同期比）

- 市場　＋7.6%（4-9月）
- 宝酒造（単体）　▲5.0%（4-9月）

＜市場データ出所＞ 日本洋酒酒造組合
発泡酒の税制を考える会

国内酒類事業（家庭用調味料）、調味料・酒精事業

◆家庭用調味料

➢ 本みりん

- 本みりんパウチのキャップを改良し、使いやすくリニューアル

タカラ本みりん「醇良」
500mlエコパウチ
（9月以降順次リニューアル）

▽販売数量の市場比較（前年同期比）
～本みりん～

- 市場　▲3.5%（4-9月）
- 宝酒造（単体）　▲4.0%（4-9月）

＜市場データ出所＞ 全国味淋協会

◆調味料・酒精事業

➢ 調味料（加工業務用調味料）事業

- 従来のだし調味料に併せ、「ごはん炊き立て上手<やわらか>」等こうじ調味料のラインナップを強化

「だししるべK-耐熱」

「ごはん炊き立て上手
〈やわらか〉」

➢ 酒精（原料用アルコール等）事業

- 円安等の影響による原材料価格の変動に機動的に対応
- 工業用アルコール分野では99%アルコールと95%アルコールのラインアップによる新規開拓加速
- 酒類用アルコールでは、清酒ユーザーとともに、清酒以外のユーザー開拓を継続

海外事業

事業戦略	日本食市場の広がりを背景に、 海外和酒カテゴリーでのシェア拡大を加速させるとともに、 欧米をはじめとする世界での日本食材卸網構築に向け、積極的な投資を行う

海外酒類事業	海外日本食材卸事業
• 海外和酒カテゴリーでのシェア拡大 • 清酒を中心とした日本食レストランや量販チャネルの拡大・深耕	• 欧米をはじめとする世界での日本食材卸網構築 • アジア・オセアニナでのパートナー獲得に向けた積極的投資

両事業のシナジー

酒類メーカーの技術・商品開発力　＋　食材卸会社の提案・販売力

日本食市場の広がりを背景に、海外事業成長スピードを加速させる

海外事業

重点戦略　欧米をはじめとする世界での日本食材卸網構築

◆海外日本食材卸事業の概況（フーデックス連結＋タザキフーズ）

（単位：百万円）	15/03期 2Q累計実績	前期比		期初計画比		15/03期 通期予想	前期比		期初計画比	
		増減	率(%)	増減	率(%)		増減	率(%)	増減	率(%)
売上高	8,390	＋5,044	＋150.8	＋1,290	＋18.2	16,900	＋7,822	＋86.2	＋2,400	＋16.6
営業利益	977	＋641	＋190.9	＋367	＋60.3	1,700	＋926	＋119.9	＋470	＋38.2
のれん償却費等	218	＋144	＋194.9	＋3	＋1.5	450	＋212	＋89.4	＋20	＋4.7
のれん償却後営業利益	759	＋497	＋189.7	＋364	＋92.3	1,250	＋714	＋133.4	＋450	＋56.3

➢ **現地通貨ベースでの各社の売上高（前年比・計画比）**

※コミンポート、タザキフーズの前年比は連結前数値との比較

- フーデックス（コミンポート除く）
  ＜2Q実績＞前年比109.7%　計画比105.2%　　＜通期見込＞前年比110.4%　計画比104.3%
- コミンポート
  ＜2Q実績＞前年比121.2%　計画比124.9%　　＜通期見込＞前年比132.6%　計画比126.3%
- タザキフーズ
  ＜2Q実績＞前年比119.3%　計画比102.4%　　＜通期見込＞前年比111.4%　計画比100.0%

海外事業

（2015年3月期　第2Q累計実績・通期業績予想）

（単位：百万円）	15/03期 2Q累計実績	前期比 増減	前期比 率(%)	前期比 うち為替影響	期初計画比 増減	期初計画比 率(%)	期初計画比 うち為替影響
焼酎	118	▲ 9	▲ 7.2	＋6	▲ 21	▲ 15.1	＋5
清酒	1,055	＋57	＋5.8	＋67	＋15	＋1.5	＋59
ソフトアルコール飲料	29	▲ 2	▲ 6.8	＋1	＋5	＋23.4	＋0
その他酒類	2,386	＋318	＋15.4	＋250	＋226	＋10.5	＋209
本みりん	235	▲ 4	▲ 1.9	＋14	▲ 4	▲ 1.9	＋11
その他調味料	148	＋10	＋7.5	＋9	＋4	＋2.9	＋7
原料用アルコール等	7	＋0	＋6.4	＋0	＋0	＋10.5	＋0
海外酒類事業	3,982	＋371	＋10.3	＋349	＋227	＋6.1	＋295
海外日本食材卸	8,390	＋5,044	＋150.8	＋440	＋1,290	＋18.2	＋711
売上高	12,372	＋5,415	＋77.8	＋790	＋1,517	＋14.0	＋1,007

（単位：百万円）	15/03期 通期予想	前期比 増減	前期比 率(%)	前期比 うち為替影響	期初計画比 増減	期初計画比 率(%)	期初計画比 うち為替影響
焼酎	233	▲ 21	▲ 8.4	＋10	▲ 48	▲ 17.1	＋12
清酒	2,325	＋215	＋10.2	＋123	＋166	＋7.7	＋152
ソフトアルコール飲料	54	▲ 5	▲ 8.7	＋1	＋5	＋10.2	＋2
その他酒類	4,784	＋579	＋13.8	＋410	＋516	＋12.1	＋453
本みりん	499	＋21	＋4.4	＋24	▲ 5	▲ 1.0	＋28
その他調味料	312	＋25	＋9.0	＋16	＋5	＋1.6	＋18
原料用アルコール等	12	＋0	＋0.9	＋0	＋0	＋4.2	＋0
海外酒類事業	8,220	＋816	＋11.0	＋589	＋640	＋8.4	＋668
海外日本食材卸	16,900	＋7,822	＋86.2	＋806	＋2,400	＋16.6	＋1,325
売上高	25,120	＋8,638	＋52.4	＋1,395	＋3,040	＋13.8	＋1,993

2．2015年3月期の事業戦略

宝ヘルスケア

宝ヘルスケアの概況

（2015年3月期　第2Q累計実績・通期業績予想）

基本方針　ダイレクトマーケティングを通じて、健康食品事業の成長を加速させる

定量目標　2017年3月期　**売上高　20億円以上**　**営業利益　1億円以上**

重点施策
- ガゴメ昆布「フコイダン」シリーズへの最注力
- ボタンボウフウ「イソサミジン」シリーズの育成

顧客属性に応じた媒体戦略（新聞・雑誌広告、WEB、DM等）を展開し、通信販売事業を成長させる

＜フコイダンサプリ50＞

左：＜ノコギリヤシ＋イソサミジン＞
右：＜かぼちゃ種子＋イソサミジン＞

Ⅱ．事業戦略

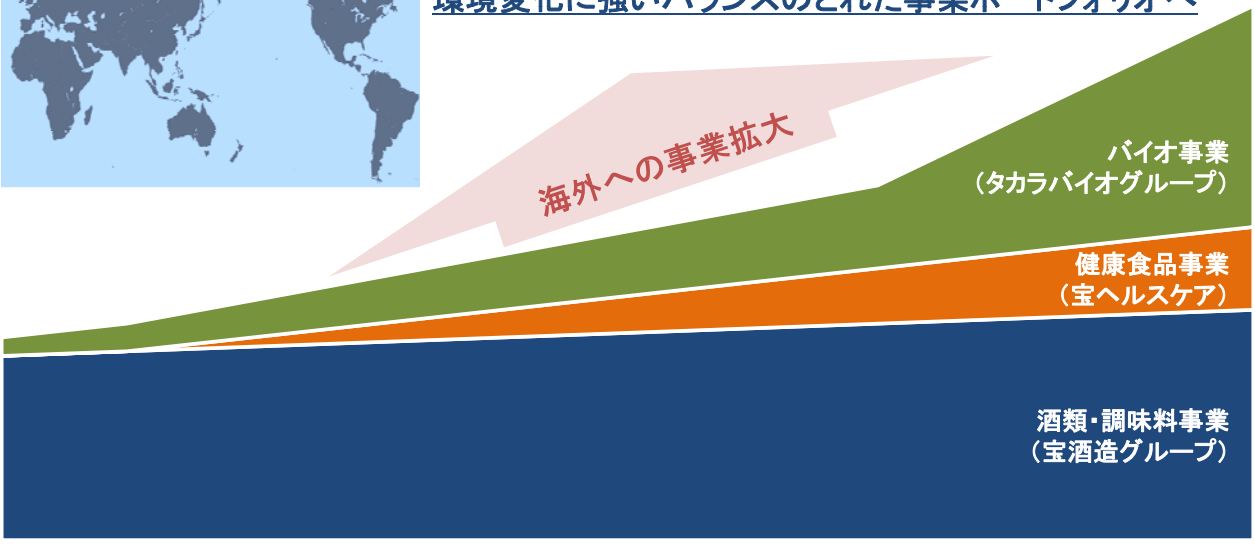
3．TaKaRaグループ・ビジョン2020 の実現に向けて

TaKaRaグループ・ビジョン2020（2011年度～2020年度）

経営目標

国内外の強みを活かせる市場で事業を伸ばし、環境変化に強いバランスのとれた事業構造を確立する。

国内外において
環境変化に強いバランスのとれた事業ポートフォリオへ



安定収益基盤と成長事業を有する独自の強固な事業ポートフォリオ

TaKaRaグループ・ビジョン2020の実現に向けて

◆「TaKaRaグループ・ビジョン2020」達成へのロードマップ

TaKaRaグループ
中期経営計画2013

国内での安定成長を実現するとともに、海外で大きく成長するための事業基盤を拡大

TaKaRaグループ
中期経営計画2016

第1ステップ

第2ステップ

第3ステップ

TaKaRaグループ・ビジョン2020の実現

国内では収益力の向上、
海外では事業の拡大・伸長に取り組むとともに、
バイオ事業の成長加速により、
環境変化に強いバランスのとれた
事業構造に変革していく

2011年度（2011年4月）	2013年度末（2014年3月）	2016年度末（2017年3月）	2020年度末（2021年3月）

＜参考資料＞

宝HLD連結_包括利益計算書、BS概要、CF概要
為替前提（子会社P/L換算レート）
粗留アルコール輸入（CIF）価格の推移
財務方針

宝HLD連結_包括利益計算書

（2015年3月期 第2Q累計）

（単位：百万円）	14/03期 2Q累計実績	**15/03期 2Q累計実績**	増減
少数株主損益調整前当期純利益	6,734	**2,110**	▲ 4,624
その他の包括利益合計	10,825	**▲ 913**	▲ 11,739
その他有価証券評価差額金	1,514	**936**	▲ 577
繰延ヘッジ損益	64	**166**	101
為替換算調整勘定	3,149	**▲ 1,837**	▲ 4,986
退職給付に係る調整額	―	**▲ 92**	▲ 92
持分法適用会社に対する持分相当	249	**▲ 87**	▲ 336
持分変動差額	5,847	**―**	▲ 5,847
包括利益	17,559	**1,196**	▲ 16,363
（内訳）			
親会社株主に係る包括利益	16,715	**1,309**	▲ 15,406
少数株主に係る包括利益	844	**▲ 112**	▲ 956

宝HLD連結_B/S概要：資産

（2015年3月期 第2Q末）

（単位：億円）	14/03末	14/09末	増減	主な増減理由
流動資産	1,505	**1,543**	37	
現金及び預金	410	**369**	▲ 40	TH ＋12.1　TS ▲27.2　TB ▲21.6
受取手形及び売掛金	519	**499**	▲ 19	TS ▲3.5　TB ▲15.4
有価証券	215	**288**	72	TH ＋19.9　TS ＋39.3　TB ＋13.4
たな卸資産	309	**326**	16	TS ＋12.4　TB ＋4.3
その他	51	**60**	8	
固定資産	880	**921**	41	
有形固定資産	479	**509**	29	当期の有形・無形固定資産の増減内訳
無形固定資産	116	**112**	▲ 4	新規取得 ＋55.2（TS ＋24.8　TB ＋30.0）
のれん	75	**72**	▲ 2	減価償却 ▲21.2（TS ▲29.6　TB ▲11.5）
その他	41	**39**	▲ 1	その他増減 ＋33.9
投資その他資産	283	**300**	16	
投資有価証券	235	**250**	14	TH ＋14.1（時価評価差損）
その他	48	**49**	1	
資産合計	2,385	**2,465**	79	

（TH：宝HLD、TS：宝酒造グループ、TB：タカラバイオグループ）

宝HLD連結_B/S概要：負債・純資産

（2015年3月期 第2Q末）

（単位：億円）	14/03末	14/09末	増減	主な増減理由
流動負債	486	**518**	31	
支払手形及び買	144	**144**	△ 0	
借入金・社債	59	**56**	△ 2	
その他	283	**317**	34	
固定負債	434	**489**	54	
借入金・社債	253	**303**	50	第10回普通社債（2015年5月償還）▲50.0 、長期借入金 ＋101.0
その他	181	**185**	3	
負債合計	921	**1,007**	86	
株主資本合計	1,112	**1,112**	0	
資本金・資本剰	164	**164**	0	
利益剰余金	1,047	**1,047**	0	
自己株式	△ 99	**△ 99**	△ 0	
その他包括利益累計	102	**96**	△ 5	
少数株主持分	249	**248**	△ 1	
純資産合計	1,464	**1,457**	△ 6	

（TH：宝HLD、TS：宝酒造グループ、TB：タカラバイオグループ）

宝HLD連結_キャッシュ・フロー：営業CF～投資CF （2015年3月期 第2Q累計）

（単位：億円）	14/03期 2Q累計実績	15/03期 2Q累計実績	増減
営業キャッシュ・フロー (a)	▲ 18	▲ 13	5
税金等調整前当期純利益	118	33	▲ 84
減価償却費	20	21	0
売上債権の増減額（▲：増加）	15	17	2
たな卸資産の増減額（▲：増加）	▲ 29	▲ 19	9
仕入債務の増減額（▲：減少）	1	0	▲ 0
未払酒税の増減額（▲：減少）	▲ 20	▲ 10	9
法人税等の支払額	▲ 24	▲ 59	▲ 34
その他	▲ 100	3	103
投資キャッシュ・フロー (b)	▲ 19	▲ 48	▲ 28
有形及び無形固定資産の取得による支出	▲ 30	▲ 30	0
関係会社株式の売却による収入	122	ー	▲ 122
連結範囲の変更を伴う子会社株式・出資金の取得等による支出	▲ 26	▲ 1	25
その他	▲ 84	▲ 16	67
フリー・キャッシュフロー (a+b)	▲ 38	▲ 61	▲ 23

宝HLD連結_CF概要：財務CF～期末残高 （2015年3月期 第2Q累計）

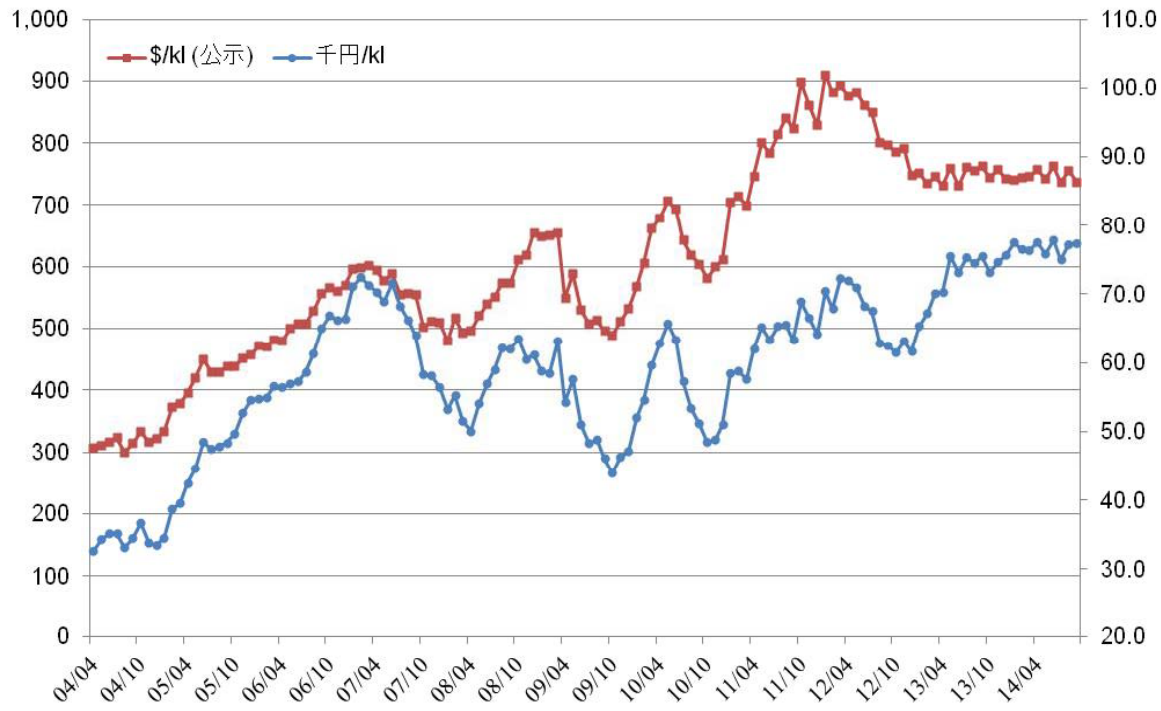
（単位：億円）	14/03期 2Q累計実績	15/03期 2Q累計実績	増減
財務キャッシュ・フロー	42	73	30
社債の発行及び長期借入による収入	ー	101	101
社債の償還及び長期借入金の返済による支出	▲ 50	▲ 1	49
少数株主からの払込みによる収入	114	ー	▲ 114
配当金の支払額	▲ 18	▲ 22	▲ 3
その他	▲ 2	▲ 4	▲ 1
現金及び現金同等物増減	12	6	▲ 5
現金及び現金同等物期首残高	352	346	▲ 6
現金及び現金同等物期末残高	365	352	▲ 12

為替前提（海外子会社P/L換算用レート）

2Q累計 （単位：円）	14/03期 (13年1月-6月)	15/03期 (14年1月-6月)			
	実績	期初予想	**実績**	前期差	期初予想差
ドル	95.73	96.00	**102.46**	+6.73	+6.46
ポンド	147.53	152.00	**171.05**	+23.52	+19.05
ユーロ	125.63	130.00	**140.42**	+14.79	+10.42
元	15.49	16.00	**16.64**	+1.15	+0.64
100ｳｫﾝ	8.67	8.50	**9.78**	+1.11	+1.28
ｲﾝﾄﾞﾙﾋﾟｰ	1.75	1.50	**1.69**	-0.06	+0.19

通期 （単位：円）	14/03期 (13年1月-12月)	15/03期 (14年1月-12月)			
	実績	期初予想	**修正予想**	前期差	期初予想差
ドル	97.73	96.00	**103.60**	+5.87	+7.60
ポンド	152.79	152.00	**172.60**	+19.81	+20.60
ユーロ	129.78	130.00	**138.60**	+8.82	+8.60
元	15.92	16.00	**16.80**	+0.88	+0.80
100ｳｫﾝ	8.93	8.50	**10.00**	+1.07	+1.50
ｲﾝﾄﾞﾙﾋﾟｰ	1.68	1.50	**1.70**	+0.02	+0.20

粗留アルコール輸入（CIF）価格の推移



＜ﾃﾞｰﾀ出所＞財務省貿易統計

財務方針

財務方針

➢健全な財務体質を維持しながら、資本効率を意識し、利益成長のための重点戦略への積極的な投資と、適切な株主還元を実施する

健全な財務体質の維持

◆格付「シングルA」を維持する

利益成長のための積極的投資

◆健全な財務体質を維持しながら、利益成長のために、国内酒類設備（「澪」増産）、海外M&A（日本食材卸）、バイオ設備（CDMO事業強化）、バイオ研究開発（臨床開発プロジェクト）への投資を積極的に行う

資本効率を意識した適切な株主還元

◆連結営業利益の水準に応じて増配を実施し、みなし配当性向*30%を目安に配当を行う

◆自己株式取得についても、状況に応じて機動的な実施を検討する

$$*\text{みなし配当性向} = \frac{\text{配当総額}}{\text{連結営業利益} \times (1 - \text{法定実効税率})} \fallingdotseq 30\%$$

積極的な投資による利益成長と自己資本のコントロールにより、ROEの向上を目指す

資料中の当社および当社グループの現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現時点において入手可能な情報から得られた当社経営陣の判断に基づくものですが、重大なリスクや不確実性を含んでいる情報から得られた多くの仮定および考えに基づきなされたものであります。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら予測とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

実際の業績に影響を与える要素には、経済情勢、特に消費動向、為替レートの変動、法律・行政制度の変化、競合会社の価格・製品戦略による圧力、当社の既存製品および新製品の販売力の低下、生産中断、当社の知的所有権に対する侵害、急速な技術革新、重大な訴訟における不利な判決等がありますが、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

＜お問合せ＞
宝ホールディングス株式会社　IR室
Tel. 075-241-5124
E-Mail　ir@takara.co.jp